


フリガナ	ウラヤマ ジュンコ			
アーティスト名/ 団体名	浦山純子			
代表者名/構成人数		活動開始年	1993年	
ジャンル	ピアニスト			
公式ウェブサイト等	<a href="http://www.junkourayama.com">www.junkourayama.com</a>			
プロフィール	<p>桐朋学園大学音楽学部卒業後、ポーランド国立ワルシャワショパン音楽院に留学。1995年ラジヴィーフ国際ピアノコンクール優勝、及び最優秀ショパン賞(ポーランド)、1998年ポリーノ国際ピアノコンクール最高位(イタリア)をはじめとする数々の賞を受賞。1996年よりロンドンを拠点とし、名門ウイグモアホールにてデビュー。ウラディミール・アシュケナージ指揮フィルハーモニア管弦楽団との共演ほか、ヨーロッパ各国でソロリサイタル、コンチェルトから室内楽に至るまで幅広く活動する。</p> <p>2005年に帰国、多彩な企画で演奏活動を展開し、スタインウェイ・ジャパン(株)“Young Virtuoso Series”のアーティストとしても全国各地でコンサートを行うほか、国内外で教育・福祉関係のためのチャリティ活動にも力を入れている。</p> <p>2009年よりスタートさせたリサイタル・シリーズ「心の旅への誘(いざない)」は、「奥の細道」から着想されたピアノ組曲『芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ』を取り上げ、2012年には本作品の全曲録音CDとして&lt;VOYAGE ヴォヤージュ&gt;をソニー・ミュージックダイレクトより発売、文化庁芸術祭に選出される。</p> <p>CDはこれまでに、2003年&lt;Piano Recital ピアノリサイタル&gt;、2005年&lt;Fantasie ファンタジー&gt;、2007年&lt;Soiree ソワレ&gt;、いずれもイギリス・シンフォニカレコードよりリリースしている。</p> <p>2014年には5枚目のCD &lt;Concertos コンチェルト&gt;(ショパン:ピアノ協奏曲第1番&amp;ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番)をリリース。</p> <p>同年より浜離宮朝日ホールにてリサイタル・シリーズ“ショパン&amp;ラフマニノフの世界”全4回を開催、Vol.3【豊穰】は2016年3月13日に予定されている。</p>			
現在の活動状況・今後の活動予定	<p>2015年9月9日NHK千葉fm「ひるどき情報ちば」生出演。</p> <p>2015年9月15日NHK千葉放送局ランチタイムコンサート。</p> <p>2015年10月25日「浦山純子ピアノリサイタルwithN響の仲間たち」京葉銀行文化プラザ音楽ホール。</p> <p>2016年3月13日リサイタルシリーズショパン&amp;ラフマニノフの世界vol. 3 「豊穰」浜離宮朝日ホール。</p>			
千葉市との関わり	2010年より千葉市在住			
コメント	クラシック音楽をより身近に感じ楽しんでいただけるよう、地元千葉でも積極的な活動を行っていきたくと思います。			
その他特記事項 (最低限必要な 設備・経費など)				

【お問い合わせ】 (公財)千葉市文化振興財団 「アーツステーションちば」 千葉市中央区中央2-5-1

TEL: 043-221-2411

Email: [as-chiba@f-cp.jp](mailto:as-chiba@f-cp.jp)